

雲外蒼天

令和6年11月11日

文責：高久 拓也

～合唱コンクール3-1～



○起翔祭（合唱コンクール）応援ありがとうございました！！

11月3日に起翔祭が行われ、今年度も多くの感動が生まれました。我が3年1組は合唱コンクールにおいて3年生トップバッターというプレッシャーの中、大変素晴らしい合唱を披露しました。結果は惜しくも優秀賞（学年2位）となりましたが、多くの方から「いい合唱だったよ」「3年生らしいきれいな歌声だった」「鳥肌がたちました」など賞賛の言葉をたくさんいただきました。生徒たちも結果発表直後は男女ともに落ち込み泣いてはいましたが、帰り際にはやりきったという思いで、すがすがしい顔をしていました。本気で物事に取り組むことの「楽しさ・喜び」、みんなで一つのものを作り上げることの「難しさ・達成感」を感じることができたと思います。とても濃密な最高の時間を過ごすことができ、感動させていただきました。「THE 青春」といえる2週間でした。

今回の合唱コンクールで得たことを今後の生活にも生かしてほしいです。



学級委員長 兼 テノールパートリーダー 阿見 壮太

練習していくにつれ、声質や強弱のつけ方がうまくなり、とても成長を感じました。本番ではきれいな声をハーモニーホールに響かせることができました。中学校最後の起翔祭が3年1組でよかったです。

学級副委員長 野澤 穂乃佳

私たちは最優秀賞をとるために日々の練習において「友を信じ歌い続けてきました。結果発表の時、みんな心が飛び出そうだったと思います。優秀賞で1組が呼ばれてしまったときには自然と涙が出ていました。本当に悔しかったですが、みんなで一致団結し、一つの目標に向かって頑張ることができて良かったです。3年1組で本当に良かったです。

指揮者 筑摩 颯太

起翔祭を通し、学級がより一層成長できたと思います。昼休みや放課後の練習では、一秒も無駄にしないという強い気持ちをもって取り組むことができました。本番では全力を出し切った合唱でしたが、結果は優秀賞でした。しかし、この起翔祭でクラスの団結を高めることができました。色々な思いの詰まった起翔祭でした！

伴奏者 小林 由衣花

中学校生活最後の合唱コンクールということで、全員が「最優秀賞」という目標に向かって全力で練習することができました。優秀賞というとても悔しい結果でしたが、メンバー全員でやりきることができたので良かったです。



ソプラノパートリーダー 八木澤 莉

パートリーダーとしてメンバーの意見を聞き、練習を工夫するなど役割を全うすることができました。本番では、優秀賞という結果で悔しかったけれど、今までで1番良い合唱を響かせることができたと思います。

アルトパートリーダー 人見 陽向

全員で合唱に向き合った2週間でした。3年1組の絆がより深まったと思います。残りの学校生活も3年1組で楽しく過ごしていきたいです。

3年1組のみんなの心を一つにして最優秀賞を目指している姿は、大田原中学校全体に大きな影響を与えたと思います。結果は優秀賞でしたが、「3年1組から大中を動かす」という目標は達成できたと思います。3年1組の姿をととても誇らしいと思っています。感動をありがとうございました。

～大田原中学校ありがとう運動推進中～

